

平成25年度共同研究(第2回)募集案内

都産技研では、企業や大学・業界団体から共同研究のテーマを募集し、相互に経費と課題を分担して新製品や新技術の開発を目的とした研究を実施しています。募集は年2回実施し、今回は第2回目の募集です。事前に都産技研の技術相談や依頼試験などの支援メニューをご利用され、担当職員とご相談の上で共同研究実施の準備が整ったものが対象です。研究成果からは数多くの新製品や特許が生まれていますので、本事業をご活用ください。

●受付期間

平成25年9月2日(月)～平成25年9月10日(火)
(土・日曜日は除く)

●研究期間

平成25年11月1日(金)～平成26年9月30日(火)

●採択テーマ数

20件程度

●選考方法

書類および面接審査により実施

★詳細は<http://www.iri-tokyo.jp>をご覧ください。

【技術内容についてのご相談】

技術経営支援室 総合支援窓口 TEL 03-5530-2140

【申請書類についてのご相談】

開発企画室 TEL 03-5530-2528

「INNOVESTA! 2013」(本部施設公開) ～“スゴイ”が“見える”都産技研～

9月20日(金)・21日(土)の2日間、都産技研本部の施設を公開し、さまざまなイベントを行います。名称の「INNOVESTA!」はInnovationとFestaを掛け合わせて都産技研が独自に作成した造語です。次世代ものづくりの施設公開イベントにちなんでいます。

9月20日は企業さま向けに、研究室ごとに理論から実践までを体験できる「ワークショップ」などを行います。9月21日は一般のお客さま向けに、お子さまも楽しく工作できる「ものづくり工作教室」などを開催します。その他、2日間に渡り、特別講演やスペシャルイベント、ロボット展示などのさまざまな企画を予定しています。普段は見られない都産技研の施設を自由に見学できるこの機会に、ぜひご参加ください。

9月20日(金)・21日(土) 10:00～17:00

●場所 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 本部
(〒135-0064 東京都江東区青海2-4-10)

詳細は次号「TIRI NEWS 9月号」にてお知らせいたします。

実地技術支援のご案内

工場や事業所へお伺いし、現場が抱える課題のご相談にお応えします。職員が伺う場合(無料)と都産技研登録のエンジニアリングアドバイザーが伺う場合(一部有料)があります。

種類	事業内容	支援分野
実地技術支援 A	<ul style="list-style-type: none"> ● 高度な専門知識、経験を有するエンジニアリングアドバイザー(外部専門家)を派遣いたします。 ● 1年間に20日までの利用が可能です。 ● 料金は11,200円/日です。 ● 都外生産現場での支援では、東京駅から最寄り駅までの鉄道営業キロ数が50kmを超える場合に交通実費を負担していただきます。 	電気 機械 金属 化学 放射線 生産管理 ISO ファッション デザイン 騒音振動 燃料電池 環境 商品評価 特許 プラント設計 その他
実地技術支援 B	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員と都産技研登録の技術指導員が工場等の生産現場にお伺いし、技術的な支援を行います。 ● 1課題につき1日のみのご利用となります。 ● 料金は無料です。 ● 都外生産現場での支援では、東京駅から最寄り駅までの鉄道営業キロ数が50kmを超える場合に交通実費を負担していただきます。 	
実地技術支援 C	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員が工場等の生産現場にお伺いし、技術的な支援を行います。 ● 料金は無料です。 	

●ご利用方法

まずは、下記までご相談ください。

本部 技術経営支援室 総合支援窓口

TEL 03-5530-2140(直通)

技術支援の内容をお伺いたううえで、上記A～Cのどの支援が適切かをお客さまとともに考えさせていただきます。

実地技術支援の事例

購入した加工機械の治具のつくり方や
加工する際の注意点等のご相談

実際にお客さまの現場にお伺いし、購入された加工機械を使って加工のできればえを確認しながらご説明し、注意点等の指導を行いました。これによりお客さまの社員の方の技術向上を図ることができました。